

農林水産大臣賞

たな だ せいりゆう しゅうなん
棚田清流の会（山口県周南市）

～やすらぎの里づくり くらしがいをみつけられる郷へ～

「棚田清流の会」のある中須北地区は、5集落がすり鉢状の棚田で結ばれた美しい地域である。

平成11年度に5集落で実施した集落点検では、予想以上に高齢者単独世帯や荒廃農地が増加していることが確認され、将来への危機感から、各集落の代表者で構成する「くらしの創造委員会」により地域の将来を考える話し合いを重ね、平成12年度に地域の将来ビジョン「やすらぎの里づくり憲章」を策定した。また、同ビジョンの実現に向けて、個々の自治会だけでは解決できない共通課題に取り組む集落を越えた組織が必要であるとの考えに立ち、「くらしの創造委員会」を発展的に再編し、5集落の全住民を会員とした「棚田清流の会」を平成13年6月に発足させた。

同会では、休耕田への花の植栽、竹やぶの整備など、住民誰もが参加できる活動から、棚田フォトコンテストや県内初の棚田オーナー制度といった地域外からの来訪者による体験交流を進めるなど幅広い活動を展開されている。同会は発足から10年を迎え、各活動は軌道に乗り始めるとともに、その存在や活動が地域を支え、活力を生む原動力となるなど、住民の自信に繋がっている。



すり鉢状に広がる棚田



稲刈り体験による交流活動